

団体名	NPO 法人 つるがしま里山サポートクラブ
活動地域	埼玉県鶴ヶ島市内の市民の森(3カ所)、太田ヶ谷の森
団体概要	鶴ヶ島市内に残されている里山・樹林地を次世代に残していくための整備・保全活動を市民の森3ヶ所と平成2年度から開園した太田ヶ谷の森の植樹・整備活動を行っています。今年も4月から12月までで49回の活動日がありました。活動内容は多岐にわたっているので参加できる方は都合のつく日や興味のある活動と一緒に楽しくやりませんか。ホームページ： satoyama support

市内小学校の自然体験活動支援

当クラブの目的である里山の保全活動の目標のひとつである「子ども達に自然の大切さや不思議さ・すばらしさを理解してもらう」ため、市内の小学校と先生方と相談・協議し、授業の一環で森を体験し、五感で感じてもらう、実践活動を行っています。

＜鶴ヶ島市立藤小学校＞ 3回実施

○ 2022年7月1日(金)

対象:当クラブが整備している藤金市民の森に隣接する藤小学校の3年生(3クラス:78人)
自然体験プログラム:6種類の実施(2時間授業)

(全体の説明)



(森の中の清掃・ゴミ集め)

(川の生き物調査)



(ホタルの生育)



(竹林の体験)



(自然と植生の説明)

(清掃活動の紹介)

○ 2022年7月8日(金)

対象:当クラブが整備している藤金市民の森に隣接する藤小学校の3年生(3クラス:78人)

自然体験プログラム:竹の伐採体験、竹細工教室、ささ舟流し(2時間授業)

(参加会員写真)



(竹細工教室)



(ささ舟流し)



○ 2022年9月6日(火)

対象: 当クラブが整備している藤金市民の森に隣接する藤小学校の3年生(3クラス:78人)

自然体験プログラム: 森を整備する道具・機械類の実演見学、森の作品作りのための材料探し(2時間授業)

(森の整備機械の実演)



(森の作品材料探し)



※ 刈払機、チェーンソー、ハンマーナイフ、ウッドチップパーの実演

枯木をチェーンソーで伐採し、樹木の倒れる地響きを子ども達が経験できた。

<鶴ヶ島市立栄小学校> 1回実施

○ 2022年10月6日(木)

対象: 当クラブが整備している五味ヶ谷市民の森に近い栄小学校の5年生(3クラス:54人)

自然体験プログラム: 竹細工教室(2時間授業)

(竹細工教室)



※ 森内でハンモック体験も実施する予定であったが、当日は雨であったので市民センターで竹細工教室のみ実施した。

鋸を初めて使う生徒も多かった。